

別 記

様式第 1 号(第 7 条関係)

窓口で申請する日

令和 8 年 ● 月 ● 日

守山市長 あて

守山市家庭用再エネ・省エネ設備等導入促進補助金交付申請書

(申請者) 住所 守山市●●町●●番地

氏名 守山 太郎

電話番号 ●●●-●●●●-●●●●

令和 8 年度守山市家庭用再エネ・省エネ設備等導入促進補助金交付要綱第 7 条の規定により、関係書類を添えて申請します。また、交付要件の確認のため私の市税等の納付状況を市が確認すること、本申請に関し守山市から検査・報告等の求めがあった場合に同意します。

1 所在地	所在地 <u>守山市●●町●●番地</u>
2 導入設備	<p>【区分ア】</p> <p><input type="checkbox"/>太陽光発電システム 蓄電池システムの設置状況 <input type="checkbox"/>設置済 <input type="checkbox"/>未設置（蓄電池と同時設置）</p> <p><input type="checkbox"/>蓄電池システム 太陽光発電システムの設置状況 <input type="checkbox"/>設置済 <input type="checkbox"/>未設置（太陽光発電と同時設置）</p> <p>【区分イ】</p> <p><input type="checkbox"/>省エネ設備等（外壁の断熱、屋根の断熱）</p> <p>【区分ウ】</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>省エネ設備等（高効率給湯器、高効率空調、高効率冷蔵庫）</p>
3 補助申請額	<p><u>50,000</u> 円</p> <p>【区分ア・イ】 (様式第 2 号事業計画内訳書 交付申請額【①または③】と同額)</p> <p>【区分ウ】 (様式第 3 号事業実績内訳書 補助申請額【⑤】と同額)</p>

申請される区分にチェックを入れてください。

補助申請額は、様式第 2 号「事業実績内訳書」または様式第 号事業実績内訳書の一番下の欄の、補助申請額合計【③】と同額を記載してください。

(記載例)

4 他の補助金で申請(交付)された額	対象設備に対し他(国や県等)から申請(交付)された総額 _____円 (補助金名: _____)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 申請(交付)されていない場合はチェックしてください。			
5 請負事業者	事業所名	●●●●		
	所在地	●●●● 県 ●●●● 市 ●●●● 番地		
	電話番号	●●●●-●●●●-●●●●		
6 履行期間	着工	令和8年●●月●●日	完了	令和8年●●月●●日
7 確認事項	<input checked="" type="checkbox"/> 導入する設備は、過去に国、県および市区町村が実施する助成制度による財政的支援を受けた設備ではないことまたは財政的支援を受けているが、減価償却資産の耐用年数等に関する省令(昭和40年大蔵省令第15号)別表第1および別表第2に規定する法定耐用年数を経過していること			
添付書類	【全区分共通】 ・補助対象事業に係る見積書等の写し(導入設備のメーカー名および型番ならびに対象経費の内訳の分かるもの) ・補助対象設備の要件を満たしていることが分かる書類(仕様書等) ・申請者の住民票、運転免許証、マイナンバーカード等申請者の氏名および現住所が確認できる公的証書の写し ・その他市長が特に必要と認める書類等			
	【区分ア、イ】 ・事業計画内訳書(様式第2号)			
	【区分ウ】 ・事業実績内訳書(様式第3号) ・補助対象事業にかかる請負契約書または発注書等の写し ・補助対象事業の施工前後の写真 ・補助対象経費を支出したことを証する書類の写し(領収書等) ・補助対象設備の保証書の写しまたはこれに代わるもの			

添付書類が揃っているか確認してください。

手続代行者	手続代行者名	●●●●
	手続代行者住所・連絡先等	●●●●

業者等が無償で申請の代行手続きする場合に記載してください